

# まずはここから聴け！オススメヒップホップアーティスト3選！



最近聴いてる音楽も飽きてきた、なんだか新しい音楽に出会いたい...と思っている方に、 ヒップホップというジャンルの音楽をご紹介します。 近年ではフリースタイルラップのブームなどもあり、数年前に比べれば、「ヒップホップって、なんか『yo!yo!チェケラ』とかやってるやつ?」というような浅い理解は相当減りましたが、それでもまだヒップホップが日本でメジャーな音楽か、と問われるとまだまだだと感じます。 ヒップホップを聴かない大抵の日本人にとっては、ヒップホップアーティストといえバ? と聞かれて頭に浮かぶのは数人だと思います。

そんなヒップホップを少しでも知ってもらえたらと思い、ここでは僕がみなさんに聴いていただきたいヒップホップアーティストを3人をご紹介します。

## 目次

1. [ヒップホップとは？](#)
2. [これまでのヒップホップ](#)
3. [おすすめアーティスト3選](#)
  1. [Logic](#)
  2. [Juice WRLD](#)
  3. [Kendrick Lamar](#)

## ヒップホップとは？

そもそもヒップホップとはなんなのかということを説明します。まず最初に、ここまで「ヒップホップという音楽は」、「ヒップホップの曲は」と述べて来ましたが、厳密にはヒップホップは「音楽」ではなく「文化」なのです。 ヒップホップには大きく分けて4つの要素があり、「ラップ」、「ブレイクダンス」、「DJプレイ」、そして壁などにスプレーなどを使って描く「グラフィティ」です。 そのなかの1つとしてラップという音楽があり、これがヒップホップとよく呼ばれますが、「ヒップホップ・ミュージックの中のラップ・ミュージック」と呼ぶのが正しいのかもしれませんが。 歌詞という視点で見たときに、ラップが他の音楽と何が大きく違うのかというと、「情報量」です。 ラップは喋るように歌い上げるので歌詞が非常に多いです。 一度同じくらいの長さのラップミュージックとそれ以外のジャンルの曲の歌詞を見比べてみて下さい。 歌詞の量の違いに驚くと思います。 それだけの情報量を歌詞に詰め込むので、考えていることや心情をそのまま歌詞にするものが多く、頭に入ってきてやすいです。さらに、言葉そのものがリズムになっているので聴いていて非常に心地良いです。 この、ラップの歌い回し、リズムのとりかたを「フロウ」といい、ラップをする上で非常に重視される点です。主にライム（韻）とフロウでラップスキルがあるかどうかが問われ、今回ご紹介する三人は数多くのラッパーの中でもトップクラスにスキルのある方たちです。

では次に、ラップがどのようにして発展したのかを説明します。 70、80年代の争いの絶えない治安の悪い地域で、毎日のように暴力や殺人が行われるのを見かねた人たちが、何か別の方法で解決できないかとして取り入れたのがラップバトルやブレイクダンスのバトルでした。 そんな起源があるので、確かに「ヒップホップは不良の文化」という側面はありますが、それはいち側面であって、もっと広い世界があるということをみなさんに知っていただければ幸いです。 少しでもみなさんの偏見をなくしてヒップホップを受容していただけると嬉しいです。

## ヒップホップのこれまで

ラップは60、70年代に会話中の言葉遊びから生まれ、80年代には有名なロックバンドなどが曲中にラップを取り入れられるようになってきたことで人々に知れ渡るようになります。 80年代後半からはラッパーのみのグループが成功を収めるようになり、90年代に黄金期を迎えます。 多くの才能あるヒップホップアーティスト達が生まれ、数々のヒット曲を生みだし、音楽界でもひとつのジャンルとして確立することができました。

そして現在、日本ではまだまだですが、本土アメリカではトップチャートの半数以上をヒップホップが独占することがほとんどです。 それだけ世界で今影響力を持っている音楽は他にありません。今この瞬間も生み出されている新しい音楽の波にみなさんも乗ってみてください。

## オススメヒップホップアーティスト3選！

ここでご紹介させていただくのは、あくまでもヒップホップを聴くきっかけになってほしい、という意味でご紹介するアーティストです。 ヒップホップという音楽は他の音楽と違い、歌詞の中に様々なアーティストのことや他の曲の歌詞を引用して遊ぶなど、 その1人のアーティストを聴いているだけではヒップホップのことはおろか、そのアーティストのことさえもしっかりと理解することができないし、最大限に楽しめません。 なので、これを機に様々な曲をディグ（レコードや音楽を掘り探すという意味のスラング）ってヒップホップの世界にのめり込んでいただけると幸いです。